

「研究業績」の作成について

農学部教員資格審査委員会

研究業績は、A4判の用紙に A.著書・訳書、B.学位論文、C.総説・論説、D.原著論文 (a) 学術雑誌^{*1}、(b) 紀要^{*2}、(c) プロシーディングス、E. その他^{*3}、F. 報告書・事業報告書等^{*4}、G. 特許・設計等、H. 国際学会発表^{*5}、I. 国内学会発表^{*5}の順に、下記の例を参考にして作成してください。例えば総説・論説がない場合は、C. 原著論文のように繰り上げてください。マージンは左右上下約3cmに設定し、1行35～40字で40行程度（日本文の場合フォントのサイズは10.5～12程度）にしてください。

*1：学会誌、国際誌等を年代順に記載する。

*2：試験場報告、研究所報告等を含む。

*3：商業雑誌、資料等に記載する。

*4：調査報告書、科学研究費報告書、事業報告書等に記載する。

*5：最近5年について記載する。

*6：英文で著者名を記載する場合は、下記のようにする。

1. Morioka, J., Iwate, I. and Akita, N. (1986)

*7：学名にはアンダーラインをつけるか、またはイタリックで記載する。

*8：論文番号は全角、英数字は半角にする。また、巻数はボールド（太字）とする。

*9：Journal は略記する。

*10：発行又は発表予定として記載可能なのは in press か accepted のみとする。

記載例

研 究 業 績 (著 書 ・ 学 術 論 文 等)

A . 著 書 ・ 訳 書

- 1 . 岩手一郎 (単 著) (1990)
農学について . 出版社 , 東京 , 100p .
- 2 . 岩手一郎 (分 担 執 筆) (1991)
岩手の農業 (大学太郎 , 学部一郎編) , 堂 , 盛岡 , pp.10-20 .
- 3 . 岩手一郎 (分 担 翻 訳) (1992)
アメリカの農業 (A.B.Carter 著 , 大学太郎監訳) , 社 , 東京 , pp.20-30 .
- 4 . Iwate, I. and Morioka, J. (分 担 執 筆) (1993)
Agricultural Sciences (Eds. : D. E. F. Green and H.I.James) , Bio Press ,
London , pp.20-30 .

(注) 執筆した表題等は表記する必要はありません。

B . 学 位 論 文

- 1 . 岩手一郎 (1980)
X Y Z に関する研究 . [学修士または修士 (学) 大学]
- 2 . 岩手一郎 (1983)
A B C に関する研究 . [学博士または博士 (学) 大学]

C . 総 説 ・ 論 説

- 1 . 岩手一郎 (1994)
岩手における野生動物の分布 . 岩手の自然 3 : 1-5 .
- 2 . 岩手一郎 , 盛岡次郎 (1995)
岩手山の植物分布 . 岩手植物誌 15 : 215-220 .

D . 原 著 論 文

(a) 学 術 雑 誌

- 1 . 岩手一郎 (1985)
岩手の野生動物に関する研究 . 日動学誌 5 : 15-20 .
- 2 . Morioka, J. , Iwate, I. and Akita, N. (1986)
Distribution of wild animals in Iwate Prefecture. Jpn. J.Anim.
Sci. 20 : 100-105 .
- 3 . Iwate, I. (1990)
Calcium metabolism in laying Japanese quail (*Coturnix coturnix*

japonica). Jpn. Avian Physiol. 25 : 15-20.

(b) 紀要

1 . 岩手一郎 (1985)

トウホクヤマネズミの生態について . 岩手大農報 17 : 30-40.

(c) プロシーディングス

1 . Iwate, I., Morioka, J. and Akita, N. (1995)

Mode of life of Japanese macaques in northern Japan. Proc.
5th Int. Cong. of Wild Animals, Berlin, pp.101-102.

E . その他

1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (1990)

北上山系におけるニホンカモシカの生態調査 . 野性動物 125 : pp.35-45.

F . 報告書・事業報告書等

1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (1993)

イヌワシの P C B 汚染 . 自然動物調査報告 (県) , pp.10-11.

G . 特許・設計等

1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (1993)

イヌワシ捕獲装置 特許第 1234567 号

H . 国際学会発表 (最近 5 か年)

1 . Morioka, J. and Iwate, I. (1996)

Ecological study of wild animals in Japan. 5th Int. Anim. Ecol., New York.

I . 国内学会発表 (最近 5 か年)

1 . 岩手一郎 , 盛岡次郎 (1997)

岩手の野性動物 . 第 100 回日本野生動物学会講演要旨 : 25-26.